

生活支援コーディネーター発行

# 地域の支え合い通信

麻生・太平百合が原・拓北・あいの里・篠路



地区版

2018年

3月

第2号

生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく地域における生活支援等の体制整備に向けた調整役です。

平成29年10月から麻生地区、太平百合が原地区、拓北・あいの里地区、篠路地区を担当する「第2層生活支援コーディネーター」が配置されています。

名称だけでは何をしているのか少しわかりにくい生活支援コーディネーター活動をこの通信では、紹介していきます！

## 篠路地区

# 生活支援推進連絡会を開催しました！

2月19日（月）に第1回篠路地区生活支援推進連絡会を開催しました。

生活支援推進連絡会は、地域における課題や情報共有、連携強化の場であり、地域の支え合い活動について、地域の皆様と一緒に考える機会です。今回は、連合町内会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区老人クラブ連合会、ふれあい・いきいきサロン、健康づくりの会、ボランティア団体、NPO法人、社会福祉福祉法人、民間企業、地域包括支援センター、介護予防センター、まちづくりセンター、北区役所保健福祉課、北区社会福祉協議会出席のもと地域ニーズと地域活動（地域資源）について意見交換・情報交換を行いました。



各出席機関から出された地域ニーズとして、「買い物支援」「移動支援」「認知症が多い」「身体を動かす場がもっとほしい」「孤立死の心配」「軽易な日常生活支援」等が聞かれていました。

また、ニーズに対して取り組めることとして、「施設で行っているスーパーの訪問売店を地域開放していく」等のご意見をいただきました。



皆様からいただいた情報・ご意見については、今後の篠路地区の生活支援活動における効果的な実施に向けて反映させてまいります！

# 太平百合が原地区「なかよしサロン」で 「助け合い体験ゲーム」をやりました！

「助け合い体験ゲーム」ご存知ですか？  
ご近所での助け合いをワークショップによる  
ゲーム感覚で楽しく体験するものです。  
60種類のサービスメニューカードが3枚ずつ  
入って1組になっているカードを使って、助け合  
いの嬉しさ、楽しさを実感することや、「助けて」  
と言えることの大切さ、難しさを体験できます。



「生活する上でちょっと助けてもらえたら嬉しいと感じるカードを3枚取る」ところから開始する助け合い体験ゲームですが「助けてもらいたいことなんかないなあ」と選ぶのに時間がかかる方も！サロンに参加されているボランティアさん協力のもと、助け合いを「ゲームとして」体験していただきました！

助け合い体験ゲームで「支え上手・支えられ上手」の地域を考えてみませんか？

## 単位町内会訪問をしています！

北区社協業務の一環として「単位町内会訪問」を行っています。各単位町内会での見守り活動実施状況などを会長や役員の方へのインタビューを実施させていただいており、生活支援コーディネーターも同席してお話を伺っています。各町内会で実施している軽易な生活支援活動を尋ねると、関係機関が知らなかった身近な助け合いがたくさん行われていることに驚いています！



今後も地域で行われている活動に参加させていただきたく思っております！

「生活支援コーディネーターって何？教えて！」「助け合い体験ゲームをやりたい！」

という老人クラブやサロン、単位町内会など地域の集まりがありましたら、お気軽にご連絡ください！

皆様のご近所で行われている身近な「支え合い」を教えてください！

【お問い合わせ先】

札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目北区役所 1階

☎ 757-2482

担当) 生活支援コーディネーター 佐藤

